



米国統治下の沖縄では、日本国内外へ渡航する場合は、写真のようなパスポート(渡航証明書)が必要でした。「日本渡航証明書」の赤い表紙は沖縄から日本本土への渡航、紺色は日本以外の外国への渡航と2種類のパスポートが琉球列島米国民政府から発給されていました。

逆に日本本土から沖縄へ渡航する場合は、日本の総理府(当時)発給の「身分証明書」が必要でした。

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。

